



しながわがくげい



令和6年度 3月号
品川学藝幼稚園
園長 関 幸治

【元気でね・・・】

今年度も残すところ1か月となりました。この一年間、本園の教育活動にお力添えをいただき、誠にありがとうございます。

2月27日（木）品川学藝高等学校の幼児教育コースの3年生をお呼びしてお別れ会を行いました。子どもたちはプレゼントを作り、それをお姉さんたちに渡しました。彼女たちは3年間実習で幼稚園に通いました。そしていよいよ卒業します。子どもたちから「卒業おめでとうございます。元気で頑張ってください。」とエールを送りました。彼女たちからも子どもたちにプレゼントをもらい、和気あいあいとした会になりました。

【空気に重さが・・・】

2月28日（金）には、サイエンスショーをみました。はじめてのかがかくあそび『わくわくどきどきサイエンスショー』というものです。エビちゃん先生が5つの実験をみせてくれました。ストローで作る笛、空気砲、傘袋で作るロケット、くねくねダンサー、空気の重さ体験の5つです。空気砲では、段ボールの箱をたたいて出てくる空気を顔に当ててもらったり、煙を入れて見やすくした空気の球を観察したりしました。傘袋ロケットは、身近にある傘袋で簡単に作れるロケットです。羽を付けると遠くまで飛ぶので、子どもたちは大喜びでした。くねくねダンサーは、セロハンで作った人形を掌に載せてハンドパワーで動かしました。子どもたちのハンドパワーはすごかったです。手の上で人形が踊りました。最後は大きな風船で空気の重さを感じる体験でした。どれも面白く、子どもたちの歓声は止まりませんでした。少し難しい話もありましたが、科学の面白さを体感できたと思います。実験シートをいただいたので、ぜひお子さんと試してみてください。



実現に向けて・・・

先日、本年度最後の家庭教育学級がありました。一年間の子どもの成長を中心に話を進めさせていただきました。皆様方のご協力に感謝申し上げます。

さて、その際に私から現行行っている『品川学藝アカデミー』ピアノ、バレエ、eスポーツキッズの3つのほかに、「何かこんなのがあったらいいな。」というものがありますかとお聞きしました。家教担当の役員さんがアンケートをまとめてくれました。その中で最も多かったのが「体操教室」でした。日頃は、自由遊びで体を動かすか、週1回程度の体育で体を動かすしか行っていないので、運動が十分でなかったかもしれません。



系統立てての運動は確かに大切です。3月に学園の評議員会があるので、皆様の思いを伝えたいと思います。すぐにとはいきませんが、実現に向けて努力してみようと思います。子どもたちの充実した教育活動に向け、しっかりとした取り組みにしていきたいと考えています。



指導のねらい

すみれ組

○生活・遊びの中で、自分でできることをしようとし、進級に対する期待をもつ。

ばら組

○進級することに期待をもち、自分でできることは自分でする。

まつ組

○見通しをもって友達と遊びや生活を進める楽しさや充実感を味わい、就学に期待をもつ。



講師による指導（3月）

器楽指導 渡辺 正明先生 ばら組

英語指導 ジェマ ヘムス先生 ばら組 まつ組

体育指導 櫻井 由香先生 すみれ組

○お知らせ

登園、降園では、駐輪場の使用のご協力ありがとうございます。

さて、来年度も併設の高等学校の生徒数が増えると事務局から連絡がありました。それに伴い駐輪場の自転車の数が増加することが予想されるそうです。降園時には、生徒が使用する自転車が多く駐輪していると思われます。駐輪場で子どもたちが遊んでいることがありますが、大きなけがにつながるようになりますので、十分ご注意いただきたいと思います。

ご協力よろしくお願ひいたします。

しながわがくけい 3月 弥生(やよい)の俳句

早いもので、もう3月。今年は例年より気温が低く、河津桜の開花も遅いようです。でも、本格的な春はすぐそこです。

梅一輪 一輪ほどの 暖かさ(服部嵐雪) **鶯や 障子あくれば 東山(夏目漱石)**

薄赤き 顔並びけり 桃の酒(正岡子規) **春雨の 音がしてくる 楽しさよ(山口青邨)**

雛祭る 都はづれや 桃の月(与謝蕪村) **山路来て なにやらゆかし すみれ草(松尾芭蕉)**

襦絵を 弥生なかばの 日に移る(水原秋桜子) **雨がちに はや三月も なかばかな(久保田万太郎)**



一雨ごとに暖かくなってくるといわれます。花粉症の方にとっては雨の後の晴れ間が大変でしょう。春を迎える嬉しさ半分、…半分というところでしょうか。